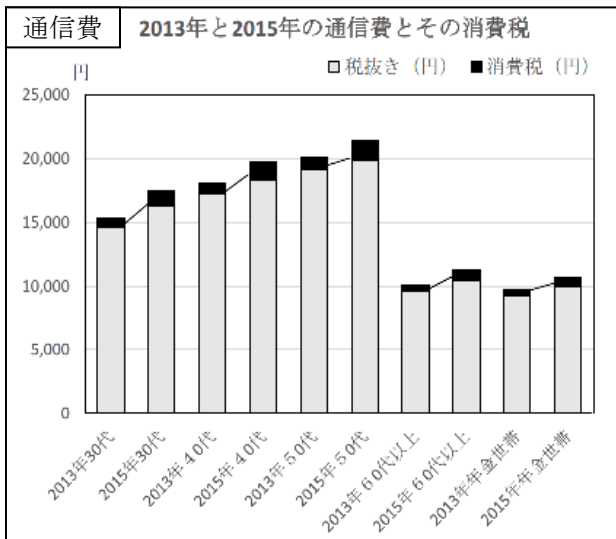


**⑤消費税増税による消費支出の変化と収入に対する負担率**

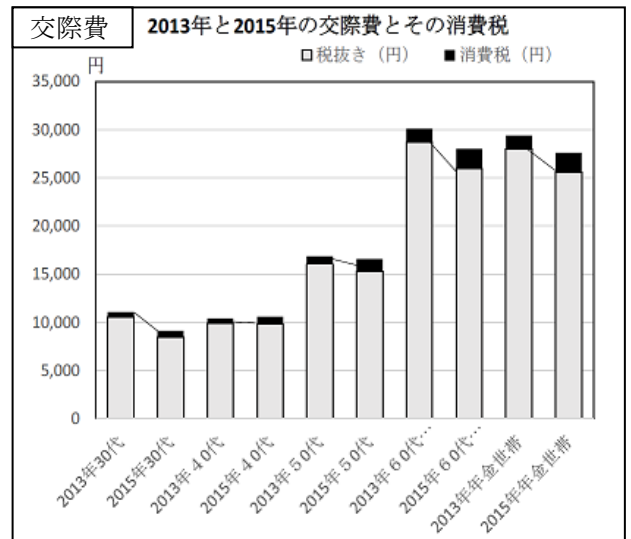
\* 消費税が3%だった1996年と比較をすると、消費支出は消費税が5%になった2013年は約39,000円、8%になった2015年は約36,000円減っています。しかし、消費税は2013年では約6,000円、2015年では約17,000円と増えて、消費税増税が家計の負担になっています。

\* 収入に対する負担率は消費税3%の1996年は1.9%、消費税5%の2013年は3.0%、消費税8%の2015年は4.5%で、上記の表で見るように収入の減少と消費税増税が家計のやりくりの大変さに追い討ちを掛けているようです。全国と比較をすると、収入による負担率はユーコープの方が、0.65%多くなっています。

**⑥消費税増税(5%~8%)による変化の多い費目**



\* 「通信費」は全世代とも増えている費目で、消費税増税分を加えると、大きく増えています。全国も増えています。



\* 「交際費」は全世代とも減っている費目で、消費税増税で、節約をした費目のようでした。